

申請者	大阪府守口市					初回採択回	令和 8 年 1 月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	48,890千円（11,730千円）
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	事業活動と脱炭素の両立を図る体制をつくり市域を支える事業者のエネルギーコスト負担を軽減し付加価値の向上につなげることで市域の事業者全体の脱炭素化を後押しするとともに、学びと実践を通じて環境意識を高めた地域の担い手が市内事業者の脱炭素化に触れる機会を増やすような事業を実施することで、地域産業の担い手の確保や雇用の維持・創出につなげ持続可能な都市を実現する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 中小事業者10者を対象にエネルギー削減診断を実施し、その診断結果を踏まえた脱炭素経営計画等の作成支援や、脱炭素化への効果が期待できる事業者に対し機器の導入費用の補助等の個別支援を行い、これらの事業者の取組の実施結果を測定することで、事業者の脱炭素化を推進する。また、実施結果についてセミナーを開催し、脱炭素化のメリットや、機器の導入、脱炭素経営に係る取組による効果等を周知することで、他の事業者に対しても脱炭素に関する取組の促進を図る。これにより、脱炭素を通じて、行政と事業者が一体となって市の魅力向上に取り組む体制を構築する。さらに、子ども及びその保護者を対象に、事業者と連携した脱炭素に関する施設見学を実施するとともに、教育機関等と連携しながら施設見学に参加していない市民に対しても周知する。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ・中小事業者向け脱炭素経営支援（委託料）11,600千円 中小事業者向けに省エネや脱炭素経営等に関するセミナー、エネルギー削減診断を実施する。エネルギー削減診断は、今後のフォローアップを念頭に置き実施する。 ・市民向け脱炭素啓発業務（借上料）130千円 小学生とその保護者を対象に、脱炭素に関する施設見学を実施する。						
主なKPI	①市内事業者が省エネ・再エネ導入等によるコスト削減を通じて創出する付加価値額（+1,750千円） ②市内事業者の省エネ・再エネ導入等によるエネルギー温室効果ガス削減量（270 t - CO2） ③脱炭素経営に着手した市内事業者数（+69者） ④セミナー参加事業者数（+90者） ⑤環境学習会の応募者数（+150人）					URL ※交付金の具体的 使途・実施体制・ 効果検証の結果及 び改善方策への反 映が記載されている URL	令和 8 年 7 月公表予定

事業所向けセミナー イメージ図